



日新小だより

令和7年6月30日(月)
7月号
府中市立日新小学校
校長 山田 隼土

<http://www.fuchu2s.fuchu-tokyo.ed.jp/>

読書活動の充実を目指して

校長 山田隼土

『あれになろう、これになろうと焦るより、富士のように黙って、自分を動かないものに作りあげろ。』これは、吉川英治の小説「宮本武蔵」の一節です。この本に出合ったのは、高校生の時です。人と比べて一喜一憂していた自分にとって、この小説との出会いは自分の生き方を変える大きな転機となりました。



読書が教育に与える影響はとて大きいものがあります。新しく知識を得ることもあれば、想像を膨らませていろいろな疑似体験をすることもでき、学力向上のみならず、視野を広げ、心を豊かにすることにもつながります。

日新小学校では読書活動を推進するために、年間を通して保護者による朝の読み聞かせを行ったり、年間2回読書旬間を設定し、児童による読み聞かせを行ったりしています。

また、1年間で1・2年生は学年×100冊、3～6年生は学年×1000ページを読了することを目標にし、達成した児童を「読書マスター」に認定し、より多くの本に出合える工夫をしています。(6月25日現在読書マスターになった児童は21名です。)

今年度は、日本教育公務員弘済会学校図書助成事業「新刊児童書読み物コース」に応募していたものが当選し、66冊(10万円相当)の新しい本をいただくこともできましたので、ぜひ、寄贈された本も読んでほしいと思います。



さらに、今年度から府中市では、全校児童一人一人のタブレット端末で「ふちゅう電子図書館」の利用ができるようになりました。休み時間や夏休み等、学校や自宅でいつでも好きな時に電子書籍を読むことができます。現在、図書の時間に学校司書からログインの方法や本の借り方について教えてもらっていますので、物語や絵本、図鑑や歴史まんがなど、自分が好きな本を探して読んでほしいと思います。

最後になりますが、子供の読書活動には、保護者の関わりも大切になります。読み聞かせをする、親子で一緒に本を読む時間をつくる、おすすめの本を紹介するなど、ご家庭での読書環境も充実させていただけると嬉しいです。



地域探検（2年生）

担当 四谷 悦子

2年生の生活科では、地域のさまざまな場所を訪問したり利用したりする活動を通して、地域の場所と自分との関わりを見付けます。先日は第1回目の地域探検でした。「田んぼに水が張られもうすぐ田植えが始まりそう。」「かもがいる!」「畑に小さい箱型ロボットが自動で草取りをしていた。」「ビニールハウスの中では何を育てているのかな。」「四谷駐在所のおまわりさんに朝いつもあいさつしているよ。」「コーナンに買い物きたよ!」「四谷橋わたりたい!」「駄菓子屋さんしまっているね。」などいろいろなことに気付きました。

今後、四谷体育館や四谷文化センターにも行く予定です。また2学期には地域の施設やお店などで働く人にインタビューをして、日新小の周りには暮らしを豊かにしてくれる人々がたくさんいることに気付く学習をしていきます。



ヤゴ救出大作戦（3年生）

担当 藤川 由起子

3年生は、『ヤゴ救出大作戦』を行いました。プール清掃の前に、プールの水の中で生きていたヤゴを救出して飼育しようという試みです。網を使ってプールの水をすくい上げると、ヤゴがたくさん入っていました。「こんなに捕れた!」「何トンボのヤゴだろう?」とみんな大喜びでした。救出したヤゴは、観察した後、教室で飼育しています。先日、第1号がトンボになりました。トンボの種類を熱心に調べた人もいました。理科につながる多くの学びができました。お手伝いに来てくださった保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。



特別支援教室ひばり 教室説明会のお知らせ

よりよい学びや学校生活を一緒に考える機会として、特別支援教室の説明会を開催いたします。入室をご検討中の方だけではなく、「どんなサポートがあるか知りたい」「子どもに合った学び方を考えたい」と考えの保護者の皆さまにも、ぜひご参加いただければと思います。

説明会参加の申し込み方法は2学期最初の学校だよりに記載いたします。

日時 9月20日（土）10:30～（学校公開日）

※説明は20分程度です。その後、個別にお話できる時間を設ける予定です。

場所 日新小学校 西校舎1階 ひばりプレイルーム

体育学習発表会

担当 小野崎 忍

6月1日(日)に体育学習発表会を開催しました。残念ながら土曜日は雨天のため実施することが出来ませんでした。日曜日は、天候にも恵まれ、1年生から6年生まで練習の成果を発揮し、精一杯、表現、徒競走・リレーを頑張りました。保護者様には、準備や片付け、保護者優先エリアへのご理解・ご協力を賜わり、ありがとうございました。



お米プロジェクト(5年生)

担当 佐藤 純

6月13日(金)に地域の方の田んぼを借りて、田植えに行ってきました。靴下をはいて、田んぼにはいると、子供たちの「うわー!」や「おー!」という声が響きました。普段行わない活動なので、とても子供たちははしゃいでいる様子でした。

普段何気なく食べているお米。米という字は、「八十八」という字に分解されます。それは、米を育てるために88の苦労があるという意味です。現在は、機械化が進み、手作業で行う米作りは少なくなっています。しかし、体験を行うことで、米作りに興味をもった子供たちです。これから、日新アクティブ(総合的な学習の時間)において、調べ学習を進めていきます。



水田委員の保護者の皆様にもたくさんお手伝いをいただきました。暑い中本当にご協力ありがとうございました。

日新小スクール・コミュニティ協議会の目的は、委員の皆様
に学校行事等の参観を通して、
保護者・地域などのより広い視
野から教育活動の改善してい
くことです。右の皆様に委嘱を
しております。

お気づきのことなどがあり
ましたら、遠慮なくお寄せくだ
さると幸いに存じます。

令和7年度 スクール・コミュニティ協議会委員 (敬称略)

四谷西部自治会長	土方 文男
日新町西自治会長	成田 錠治
第2府中保育園長	目時 寿美子
ひばり幼稚園長	佐藤 友美
民生・児童委員	中井 啓子
地域協力者	奥村 潤
青少対第八地区役員 元PTA副会長	松本 玲子
元PTA会長(第16代)	井上 仁
PTA会長	北澤 進
PTA副会長	折笠 潤一